



国有形登録文化財 大將軍湯 再生支援プロジェクト

①抱えていた課題

建物・設備の老朽化に伴い、現在は営業を終了している。浴場としての再開が可能であるかを検討し、大將軍湯も含めた佐野町場にある旧新川家住宅（市指定）、いろは蔵や古民家など、この地区の歴史的建造物を保全・継承し、これらを活かしたまちづくりを構想する必要があった。

②課題に対する取組み

戦前の銭湯建築を地域の交流の場として、末永く人々に愛される施設へ再生！



建物の公開、再生のための保存修理事業を進めていきます。また、建物の活用にあたっては、地域の皆さんが憩える場や来訪客に地域の歴史を伝える観光拠点としての場となるよう、地域と連携し事業を進めていきます。



③目指している将来像

戦前の銭湯としての機能の再生を含め、地域の交流の場として末永く人々に愛される施設。来訪客を受け入れ、佐野町場の散策の核となる観光拠点としての施設

④企業様に向けたメッセージ



古い銭湯様式と地域の歴史を今に伝える建物として貴重な存在となっている大將軍湯を皆さまのご協力によって再生することで、佐野町場の歴史的建造物の保全・継承に寄与し、これらを活用することで地域住民や来訪客の集客に繋がるものと考えています。

泉佐野市では、「大將軍湯再生支援プロジェクト」を立ち上げ、その実現に向け、その第一歩を踏み出すための資金支援を企業様にお願いしています。

